

(CS部門) 少年追跡隊

(ルール)

- ・ この競技は、歩測をつかって正しく50mの位置に示された足跡を覚え、同じ足跡が貼ってあるビニールテープの長さを計測し、帰ってくるまでの時間と正確性を得点化して競うゲームである。
- ・ 制限時間は30分。制限時間を越えると失格とするので、デンリーダーは必ず時計を携帯すること。
- ・ 必ずデンリーダーを含む組の全員で行動すること。単独行動を確認した場合は失格とする。
- ・ スタートした後、ミッション1 およびミッション2の両方にチャレンジせずに、受付場所に戻ってきた場合は失格とする。
- ・ ゲーム中のメモ帳およびカメラの使用は禁止する。

☆ミッション1

- ・ スタートラインからいろいろな間隔で異なった足跡カードが配置されているので、正しく50mの場所にある足跡の形を覚える。
- ・ 覚えたら、道を先に進み、ミッション2にチャレンジする。

☆ミッション2

- ・ ミッション1で覚えた足跡と同じ足跡がついている赤のビニールテープの長さを、自分たちの体をつかってcm単位で計測する。
- ・ 計測した長さを覚えて、受付場所にもどってくる。

☆ミッション3

- ・ 受付場所で、到着時間を記録してもらった解答用紙をもらい、選んだ足跡とその先にあったビニールテープの長さを記入して、受付場所に提出する。

得点

- ① 受付場所をスタートしてから、帰ってくるまでの時間を分単位で記録し、制限時間までの余った時間（分）を、時間による得点とする。
- ② 選んだ足跡が50mから近い順に、30点満点で得点をつけ、50m計測による得点とする。
- ③ 足跡の貼ってあるビニールテープの長さは、正しい長さからの誤差を5cmにつき1点を、40点満点から差し引いて計測による得点とする。
- ④ ①～③の得点を合計して、組の得点とする。